

学校だより青南

9月号



平成28年9月1日
港区立青南小学校
校長 関 幸治

目指すは青南、金メダル

校長 関 幸治

42日間の夏休みが終わりました。学校に、子供たちの笑顔と元気な声が戻ってきました。この夏休みの期間中は、焼け付くような暑さの中、夏季プール、ひまわりタイム、榛名夏季学園等の行事が行われました。また、地域の宿泊行事にも多くの子供たちが参加をし、元気に楽しく取り組んでくれたことと思います。

さて、この夏には、リオデジャネイロでオリンピックもあり、日本の代表選手の活躍に胸を躍らせた方がたくさんいらっしゃったことと思います。どの競技も素晴らしく、私も応援の声を思わず上げてしまったほどでした。ほとんどの競技は個人が中心ですが、私は団体戦やダブルス戦に注目しました。水泳、体操、卓球、陸上、シンクロナイズドスイミング、バドミントンなどです。どれをとっても、選手の絆、思い、信頼を感じないものはありませんでした。一人がミスをして、別の選手がそれを補い挽回する、声を掛け合い励まし合う、自分の力を出し切れれば、次の選手がよりよい記録を出せるという思い、今までの練習の辛さを超えた笑顔、団体競技にはそれらがありました。一人の力には限界がありますが、それ以上の力を出せるものだということを改めて感じました。

これらのことは、オリンピックに限らず、様々なところにあります。榛名夏季学園では、こんなことがありました。男子トイレにスリッパが並べてありました。使っていく内に並べ方が乱れてきました。担当の先生から注意をされましたが、すぐに乱れてしまいました。3人の班長を呼び、この状況をどう考えるか尋ねました。自分たちだけがきちんと並べるのではなく、班のみんなにもう一度呼びかけたいという答えがありました。その後の様子は、一つの乱れもなく、常にきちんと並べられていました。班のメンバーが自分のこととして考え行動したからこそ、よい結果となりました。これこそが、団体のよい面が出ていたということになると思います。一人の力はわずかでも、それが固まれば大きな力になるということを実感してくれたと思います。

11月26日(土)、青南小学校は開校110周年記念式典を行います。それに先立ち全校児童による記念集会も行います。6年生、5年生を中心とした子供たちがリーダーシップを発揮してくれ、下学年の子供たちがそれに協力し、活動していくという姿を随所に見せてくれるものと信じています。私たちも、子供たち一人一人が充実感をもち、何事にも前向きな気持ちで取り組めるように指導していきたいと思っています。

『チーム青南』の意識をそれぞれがもち、2学期の学習や行事に取り組んでいきます。『チーム青南』は、大きく輝く金メダルを目指していきます。2学期も、本校の教育活動に御協力よろしくお願ひいたします。

《9月行事予定》

- 1日(木) 始業式 給食始
B時程 4時間授業
避難訓練
- 2日(金) 教科書配布
- 3日(土) 土曜授業⑦
わくわくタイム体育朝会
- 5日(月) 全校朝会 安全指導日
- 6日(火) 計測(1年)
- 7日(水) B時程
水泳記録会(6年)
計測(2年)
- 8日(木) お話ポケット(1~3年)
委員会活動 計測(3年)
- 9日(金) 水泳指導終(プール納め)
- 10日(土) 海外派遣報告会
(青南小学校体育館 14:30~16:30)
PTA自然体験教室
- 12日(月) 全校朝会
保護者会(4~6年)
自由研究作品展始
- 13日(火) 保護者会(1~3年)
- 14日(水) B時程
代表委員会 計測(4年)
- 15日(木) 4時間授業 計測(5年)
- 16日(金) 縦割り班活動
下校指導日 計測(6年)
ブラインドサッカー(4年)
- 17日(土) 土曜授業⑧
わくわくタイム児童集会
セーフティ教室
- 19日(月) 敬老の日
- 20日(火) 放送朝会
社会科見学(4年)
- 21日(水) B時程
校外学習(1年)
- 22日(木) 秋分の日
- 23日(金) 4時間授業
- 26日(月) 全校朝会(海外派遣報告会)
- 27日(火) 校外学習(1年)
- 28日(水) B時程 4時間授業
- 29日(木) 校外学習(2年)
クラブ活動
- 30日(金) 弦楽四重奏演奏会(全学年)
(児童のみの鑑賞となります)
自由研究作品展終

9月の生活目標

【規則正しい生活をしよう】

生活指導部

長い夏休み、約束を守って、元気に過ごすことができたでしょうか。

9月の生活目標は、「規則正しい生活をしよう」です。今年の夏はオリンピックが開催されたこともあり、休み中、夜ふかしや朝寝坊が続いてしまった、という人もいるのではないのでしょうか。一度生活リズムが乱れてしまうと、元に戻すのに時間がかかるものです。今月は、自分で意識して早寝、早起きを心がけ、朝ご飯をしっかりとって登校できるように、生活リズムを整えてほしいと思います。

2学期は1年で最も長い学期です。9月の初めは、まだまだ暑い日が続くと思います。充実した日々を過ごすためにも、まずは生活リズムを整え、元気に楽しく2学期をスタートさせていきましょう。

アスリートから学ぼう

体育朝会担当

夏休みの間には、2016年リオデジャネイロオリンピックがありました。オリンピックに出場している選手たちの姿に感動を覚えた人も多かったのではないのでしょうか。

本年度、本校は2020年東京オリンピックに向けて「オリンピックパラリンピック推進校」となっております。その活動の一環として9月3日(土)のわくわくタイム「体育朝会」では、日本バレーボール協会から女子バレー日本代表であった杉山祥子先生をゲストティーチャーにお招きし、オリンピックに参加した経験から感じたことなどをお話しして頂きます。

このような機会をきっかけに、青南小学校の児童もどどんと体を動かしてほしいです。

榛名夏季学園 [5年]

8月24日(水)から8月26日(金)までの3日間、榛名夏季学園に行ってきました。「返事、あいさつ、あとしまつ」日頃から青南の子として意識して行動してきた5年生は、この夏季学園でも当たり前のこととして行動することを目指しました。

伊香保グリーン牧場では、グループごとに野菜を切ったり、火をおこしたり、協力して牛丼作りに取り組みました。榛名湖畔ハイキングは、普段感じることのできない自然の空気や景色を楽しむことができました。群馬県立自然史博物館見学や化石のレプリカ作りなど様々な体験を通して多くの学びを得ることができました。

また、行動班、生活班においても自分の役割を意識し、積極的に活動する姿が見られました。目標を達成することが出来た子供たち。夏季学園を通じて、学年としてさらに絆が深まりました。

この3日間、多くの事を感じ、考え、行動し、心も体も成長した5年生。2学期以降も高学年としてさらに活躍してほしいと思います。



日光移動教室 [6年]

7月11日から13日までの2泊3日、6年生は日光移動教室に行って参りました。

1日目は大谷資料館へ行き、昔の人がどのように巨石を掘り出したのかを知ることができました。夜はキャンプファイヤー。火を囲み、歌を歌ったりフォークダンスをしたり、キャンプファイヤー係の考えたゲームをしたりして盛り上がりました。

2日目は、戦場ヶ原のハイキング。自然観察員の方にガイドをしていただきながら、約5kmの道のりを3時間かけて歩きました。途中で湧水を飲んだり、木の皮を口にしたり、虫の好む植物の香りをかいだりと、五感を使った有意義なハイキングとなりました。



その後、疲れた足を「あんよの湯」で癒したり、温泉の湧き出るところである「源泉」に行ったりしました。宿舎のお風呂は温泉ではありませんでしたが、硫黄のにおいに日光が温泉地であることが分かりました。夜は、ナイトハイク。薄暗くなってから、宿舎の周りの小さな生き物の様子を、息をひそめて観察しました。

3日目は、世界遺産である日光東照宮の見学でした。子供たちは「総合的な学習の時間」に各自で調べたこと(眠り猫や三猿などについて)をグループの友達に「東照宮ガイド」として、説明し合いました。その後、群馬県にある星野富弘美術館に行きました。事前に道徳の時間に星野さんのことを知っていたとはいえ、本物の絵と言葉のもつ力に圧倒され、一人一人がじっくり作品と向かい合っている姿が見られました。

友達と過ごした、いつもと違う3日間。楽しかった思い出を胸に2学期が始まります。

社会を明るくする運動

7月3日（日）に「社会を明るくする運動」のイベントが、青山一丁目のホンダビルで開催されました。主催者からこの運動の意義や思いが語られた後、青山地区の小・中・高・大各校の有志による素晴らしいパフォーマンスが次々と繰り広げられました。本校からは、青南小金管バンドの発表や、有志の子供たちが集まりソーラン節の発表がありました。練習の成果を発揮し、堂々と発表した子供たちに、会場からはたくさんの拍手がわきあがりました。



みなとキャンプ

今年のみなとキャンプは4年生以上から参加しました。毎年人気で、年々参加率が上がっているととても楽しいキャンプです。青南小学校、青山小学校、青山中学校の3校が青山地区として参加し、違う学校・違う学年と共に2泊3日を過ごします。自分たちでご飯を作ったり、山を登って温泉に行ったりと、毎年、大自然の中で学校とは少し違った姿を見せてくれます。

今年は花火大会が加わり、本場の花火師が作った花火を間近に見ることができました。大きな音と、つかめそうな距離の花火に、大きな歓声が上がりました。

また、川に入りマスつかみにも挑戦しました。ぬるぬるしたマスはつかみにくく、苦戦していましたが一生懸命捕り、最後にはおいしく塩焼きで頂きました。



郡上交流



『港区・郡上（岐阜県）の子ども交流事業』として、港区の青南小、青山小、赤坂小の4・5・6年生の子供たちが参加しました。

初日は、八幡小学校の子供たちの案内で八幡の城下町を散策しました。夜には、浴衣を着て、花火が打ち上がっているその下で郡上踊りをしました。2日目の長良川でのラフティングでは、グループごとに声と力を合わせてパドルを漕ぎました。午後からの民泊では、家業の手伝いや郷土料理作りなど、都会では味わうことのできない生活を体験することができました。3日目には、自分たちで釣った鮎をおいしくいただきました。

豊富な自然の中で、郡上の方々の優しさと温かみに触れた3日間でした。今後も交流の輪を広げていきたいと思えます。

